

## もくいく 相原小学校で木育を実施

### ～ 津久井産木材を利用した学習机 ～

市民との協働事業のひとつとして、さがみ湖 森・モノづくり研究所(丸茂喬代表)とともに、津久井地域の広葉樹(コナラ)を利用した小学校用の学習机の天板を作製し、相模原市立相原小学校(田中多輝子校長)の4年生に実際に使ってもらい、地元の木材に親んでもらう事業を実施しています。また、山の立木からどのような流れで天板が作られるのかを知ってもらうため、津久井郡森林組合の職員の方から話を聞きます。

**実施日時** 平成27年9月11日(金)  
午前8時50分～午後0時10分

**実施場所** 相模原市立相原小学校  
天板製作工程学習(視聴覚教室)森のかるた大会(体育館)屋外学習(校庭)  
(所在地:相模原市緑区相原4-13-14)

**内 容** 相原小学校の4年生を対象に、森林の現状や山の立木から学習机の天板ができるまでの工程などについて、津久井郡森林組合職員から説明を行った後、天板の交換作業を見学してもらいます。  
また、森のかるた大会や校庭散策も行います。  
なお、10月23日(金)には、津久井地域の森林に入り、環境学習を実施します。

**対 象** 相模原市立相原小学校 4年生(89名)

【従来の学習机天板】



【広葉樹の集成材で作製した学習机天板】



お問合せ先  
津久井地域経済課  
電話: 042-780-1401  
担当: 横尾・榎本